

# 苫小牧市図書館運営計画

2024-2028



苫小牧市立中央図書館 指定管理者 TRC 苫小牧グループ

## 1. 当計画の位置づけ

---

苫小牧市立中央図書館は2014年度から2018年度の5年間、2014年6月に策定された「苫小牧市図書館基本計画（以下、図書館基本計画）」を基に図書館運営をしてまいりました。2019年度から2023年度においては、「苫小牧市総合基本計画（基本構想・第6次基本計画）」の部門別個別計画として、2018年7月に策定された「苫小牧市図書館運営方針（以下、図書館運営方針）」を基に、2019年より指定管理者が策定した実施計画として「苫小牧市図書館運営計画（以下、第1次運営計画）」を位置付け、2期目の図書館運営をしてまいりました。

2024年度から新たな指定管理期間となることから、引き続き図書館運営方針を基に、2024年度に指定管理者が策定した実施計画として、「苫小牧市図書館運営計画2024-2028（以下、第2次運営計画）」を位置づけるとともに、この計画を基に、5年間の受託期間を通じてよりよいサービスを提供してまいります。

## 2. 計画期間

---

2024年度～2028年度の5年間と定めます。

## 3. 基本的な考え方

---

図書館運営計画に掲げられる項目は以下の4点です。

- 運営計画1 基礎的な図書館サービスの充実
- 運営計画2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化
- 運営計画3 教育的役割を重視した取組の推進
- 運営計画4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築

## 4. 単年度評価について

---

単年度実施計画の評価方法としては、以下の3点において評価します。

- 1) 図書館利用者アンケート
- 2) 各計画における単年度ごとの指標を基にしたセルフモニタリング
- 3) 苫小牧市図書館協議会による評価

## 5. 5年間総合評価について

---

5年間の総合評価方法としては、以下の3点において評価します。

- 1) 指標評価の目標値を基にした図書館の自己評価
- 2) 単年度実施計画の実施の有無
- 3) 苫小牧市図書館協議会による評価

## 6. 指定管理期間における利用に関する具体的目標

第1次運営計画において、計画期間中の具体的目標については図書館基本計画に設定される個別目標を参照の上、策定するものとしていますが、これは苫小牧市が市民に示す目標値として大変重要なものであります。第2次運営計画においても、計画ごとの目標については項目ごとに示し、単年度においては全体の図書館利用増減を相対的に示す量的指標として「新規利用登録者数」「入館者数」「貸出人数」「貸出冊数」を引き続き指標とするとともに、「電子図書館貸出冊数」を加えた5点を目標設定します。

指標	現状値（2023年）	最終目標値（2028年）
新規利用登録者数	1,733人	1,768人
入館者数	227,449人	231,657人
貸出人数	163,126人	166,144人
貸出冊数	725,323冊	778,741冊
苫小牧市電子図書館貸出冊数	3,568冊	3,925冊

※入館者数は中央図書館の入館者数のみ。他は全て、図書コーナー含む市内全図書館の数値合計

## 運営計画 1 基礎的な図書館サービスの充実

図書館運営の根幹である資料・情報収集及びその提供と保存について、今まで以上の活用と充実を図るとともに、魅力的な各種イベント、事業の開催に努めます。

また、資料・情報の提供という役割に加え、市民の居場所としての図書館づくりのために、以下の4つの充実と図書館の魅力向上に努めます。

### 1-1 資料・情報収集機能の充実

資料・情報収集については図書館の基礎的サービスとして最も重要なサービスととらえ、「苫小牧市資料収集基準」を基に市民のニーズに配慮しながら、バランスの取れた資料収集を図ります。

また、郷土・行政資料の充実はもちろん、商用オンラインデータベースの活用、電子書籍を含んだ電子資料の収集と活用、その他きめ細かなニーズを押さえながら、資料・情報収集機能の充実と市民の生涯学習に寄与してまいります。

具体内容
・資料収集基準に基づいた資料収集
・特徴ある資料（大活字資料・洋書資料・映像資料など）の継続収集と充実
・郷土・行政資料の継続収集と充実
・電子書籍をはじめとした電子資料の収集と充実

### 1-2 資料・情報提供機能の充実

図書館が市民の生涯学習を支え、課題解決を含んだ情報拠点としてあるためには、資料・情報収集だけでなく、その収集した資料・情報をいかに活用、提供していくかが肝要です。図書館はその活用推進をすすめていくための課題解決の一助として、今まで以上にレファレンスサービスを充実させ、まだこのサービスを活用したことのない市民への周知に努めてまいります。

具体内容
・参考郷土資料室の活用と周知
・レファレンスサービスの周知と充実
・電子書籍をはじめとした電子資料の提供周知

### 1-3 資料・情報保存機能の充実

---

収集した資料は、北海道・苫小牧という特徴ある地域性や利用者のニーズ、時流の変化を十分考慮しながら、適切な保管に努めます。

また、時代にあった資料保存として、資料のデジタル化なども進めながら、限られたスペースの活用を図り、苫小牧市らしい資料・情報保存に努めてまいります。

具体内容
・資料の適切な管理と保存
・TRC-ADEAC を活用したデジタルコンテンツの活用
・地域資料の電子図書館への登録と活用

### 1-4 図書館という空間の魅力向上

---

図書館に求められるサービスやその機能は、時代の変遷とともに移り変わってきました。図書館として資料を揃え、提供するという図書館の重要な役割に変わりはありませんが、現在は図書館という空間を市民の憩いの場、市民が集まり交流する場としての役割が求められています。

その他図書館は課題解決の場として、市民の生涯学習の場としてはもちろん、子ども連れでも気軽に利用でき、くつろぎながら読書をし、読み聞かせのできる場といった従来の資料提供の機能に加え、今後は滞在型図書館として、どの世代も取りこぼさないサードプレイスをさらに進化したフォースプレイスとしての図書館を目指して参ります。

具体内容
・利用ニーズの把握及び運営への反映
・乳幼児・保護者のための環境整備
・障がい者のための環境整備
・高齢者のための環境整備
・フリースペース・イベント開催場所としてのリラックススペースの活用
・外国語版利用案内の配布
・子育て世代への利用配慮としてこそだて time の実施
・地域、他施設との連携展示・書架の展開
・館内 ICT 拠点としての情報サロン機器更新
・書籍除菌機の更新

## 運営計画 1 における成果指標

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2028 年)	説明
1-1	蔵書冊数※	3.5 冊	3.6 冊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のニーズに応える図書館充実度を図る指標</li> <li>・市民の資料選択の幅を示す観点から設定</li> </ul>
1-2	郷土行政資料の蔵書冊数	38,049 冊	38,810 冊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な郷土行政資料収集及び提供数拡大を示すための指標</li> </ul>
1-3	郷土行政資料のデジタル化点数	10,545 点	10,756 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重資料について保管及び資料アクセス拡大を示すための指標</li> </ul>
1-4	赤ちゃんと楽しむ 絵本ひろば参加人数	62 組 125 人	72 組 144 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児・保護者の利用について拡大を示すための指標</li> </ul>

※蔵書冊数：現状値（2023 年）は苫小牧市の蔵書冊数 578 千冊を奉仕人口 166 千人で除した数  
 目標値（2028 年）は苫小牧市の蔵書冊数 583 千冊を奉仕人口 161 千人で除した数

## 運営計画 2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化

市民が安心して日々の生活を送るためには、社会・生活環境の変化から発生する課題解決が必須となります。その他職業上の課題や地域課題などの解決も、円滑な生活の運営には不可欠です。現在、図書館では地域を支える拠点として従来の資料収集、資料貸出、情報提供、調べもの相談（レファレンス）等のサービスを行っておりますが、今後はそちらに加え、課題の多様化に対応し、市民の求める情報を発信し、支援機能の強化に努めてまいります。

### 2-1 課題解決支援

市民が自ら情報を得て、活用するための力を養うための講座の開催や、子育て、医療・健康に関することなど、人々にとって特に身近な分野に対するレファレンスの活用は、図書館の大切な役割と考えます。その他利用者の情報要求に応じるため、図書館以外の専門施設の案内・紹介するレフェラルサービスについても充実に努めてまいります。

具体内容
・レファレンスサービスの周知と充実（再掲）
・ICT を用いた情報入手の周知
・パスファインダーの作成と配布
・レファレンス技能の向上
・ニーズに即した子育て情報の発信
・ニーズに即した ICT 活用講座の実施
・時節にあわせたテーマ展示（一般・児童・参考郷土）
・他市図書館との交換展示
・HP 上レファレンス受付フォームでのレファレンスの充実
・医療サービス支援としての「市民のための医学講座」コーナーの充実
・ビジネス支援コーナーの充実と活用
・図書館コンシェルジュの配置
・ビジネス書時短読書サービス導入
・「市民のための法律講座」の開講
・「市民のための健康講座」の開講
・妊婦向け絵本講座の開催
・シニア世代向けの図書館活用ガイダンスの開催
・北海道出版社との連携講座の開講
・子育て世代向けの図書館活用ガイダンスの開催

## 2-2 地域の結びつきの再生に向けた支援

今後図書館では、従来の資料活用の機能に加え、地域の中にある人と人とが繋がる場としての図書館づくりを進めてまいります。その他専門家としての地域人材を活用した講座の開催や、地域での活動を始めたい人のための機会の提供に努めてまいります。

また、地域人材の最たるものである図書館ボランティアの方々の知識や技能を活かすための場の創出やボランティア同士、ボランティアと市民を結びつけるための工夫を行ってまいります。

具体内容
・ 市民協働・外部連携の促進
・ 市内ボランティア団体との連携
・ ボランティア養成講座の開催
・ 既存ボランティア（団体・個人）の活動支援
・ 図書館文化セミナー（郷土）の開催
・ 市民協働事業の推進
・ 苫小牧の特色である地域団体との連携強化
・ イベント開催による交流の創出
・ ボードゲーム活用による交流の場の創出

### 運営計画2における成果指標

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2028年)	説明
2-1	レファレンス 受付件数	3,618件	3,650件	・市民の課題解決にどれだけ寄与したか示す指標
2-2	フロアワーク ボランティア人数	28人	29人	・地域、市民との結びつきの再生にどれだけ寄与したかを示す指標

### 運営計画3 教育的役割を重視した取組の推進

図書館は人々の学習活動、生涯学習の拠点として機能する社会教育施設です。この図書館に求められている教育的役割を再認識し、市及び他施設の実施する教育・生涯学習案連事業に対し、積極的に関わり、支援、連携するとともに学校図書館へのさらなる支援に努めてまいります。

#### 3-1 子どもの読書活動の推進

子どもの情報活用能力、課題解決能力を養うためには「読解力」を高めることが肝要です。そのためには「第5次苫小牧市子どもの読書活動推進計画」を基に市及び他施設と連携し、子どもの読書活動推進へ注力し、子どもの「生きる力」の育成の一助として努めてまいります。

具体内容
・乳幼児コーナーの充実
・「赤ちゃん、絵本のとびら事業」及び「セカンドブック事業」への協力と連携
・「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」の開催
・読書への関心を高める体験型事業の実施
・図書館文化セミナー（児童）の開催
・学校図書館支援事業「まなぶくん」の充実
・スクールメール便「ブックちゃん」の充実
・「苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール」の継続開催
・ヤングアダルト（YA・10代利用者）サービスの周知と資料の充実
・YA世代間の情報・交流コーナーの設置
・苫小牧学校図書館協会との連携
・市内関連部署、施設との連携
・移動図書館車による市内保育園への団体貸出
・児童センター団体セット貸出「ぐるりさん」の充実
・市内大学図書館との連携
・図書館見学・職業体験の受け入れ

### 3-2 社会で生きていくための知識・技術等の育成

成人への読書習慣の促進は、課題解決や人生の充実のためにも必要な取り組みです。図書館は今後も社会教育施設の果たすべき役割の一つとして、その推進と向上に向けた取り組みを行ってまいります。

また、市及び他施設の開催する教育・生涯学習関連事業とこれまで以上に積極的に連携し、市民の生活が充実するための取り組みを図ってまいります。

具体内容
・図書館文化セミナー（一般）の開催
・成人に向けた読書環境支援
・図書コーナーと連携した全域サービスの展開
・市内各施設との協働・連携事業の開催
・市内ボランティア団体活動の周知
・「市民のための法律講座」の開講（再掲）

#### 運営計画3における成果指標

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2028年)	説明
3-1	児童一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	4.95冊	5.48冊	・子ども(0～18歳)による市内 図書館資料活用度を示す指 標
3-2	一般一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	3.98冊	4.38冊	・一般(19歳～)による市内図 書館資料活用度を示す指標

※3-1：現状値（2023年）は苫小牧市の0～18歳の貸出冊数122.5千冊を0～18歳の人口24.7千人で除した数。目標値（2028年）は年2%の伸長で設定

※3-2：現状値（2023年）は苫小牧市の19歳以上の貸出冊数563.1千冊を19歳以上の人口141.3千人で除した数。目標値（2028年）は年2%の伸長で設定

## 運営計画4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築

図書館は情報提供施設であるという機能、役割に加え、現代の社会情勢や市民のニーズの変化に対応する迅速かつ適切な運営が求められています。それらに対応していくためには図書館が自ら持つ人的・物的資源、予算を用い、効果的・効率的な活用を行っていくことが肝要です。

そのためには、その資源を必要に応じて変化させ、質的向上を図りながら、継続した安定的な運営を進め、魅力的な図書館づくりを行ってまいります。

### 4-1 効果的・効率的な図書館運営

効果的・効率的な運営を図るために、全国の図書館事例を参考にしながら、民間の持つノウハウを積極的に導入し、よりよい図書館を運営してまいります。また、利用者の個人情報の取り扱いについては十分留意することに加え、年1回の社内監査とスタッフ研修を実施するなど、継続的かつ安定的な運営を図ってまいります。

具体内容
・業務改善の実施
・個人情報保護のための取組の継続
・利用者要望の把握とその実現
・web アンケートサービスの活用
・館内照明のLED化追加換装

### 4-2 職員の知識・技術・能力の育成と継承

安定的かつ効果的、効率的な運営を行っていくためには、スタッフの育成が肝要です。図書館運営に十分寄与することのできる人材の育成のために、適正かつ幅広い内容の研修を行ってまいります。

具体内容
・接遇の向上
・専門性の向上
・郷土に関する研修の実施
・危機管理に関する意識の共有と研修の実施
・個人情報保護研修

#### 4-3 図書館サービスの周知

市民のニーズに対応した特色ある図書館サービスの周知については、様々な世代に対応した各種媒体を用いることはもちろん、機会に応じて積極的な周知に努め、図書館利用の促進に努めてまいります。

具体内容
・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実
・インターネットを用いた情報発信の充実
・デジタルサイネージの活用
・地域デジタルコンテンツの公開と充実
・SNS 発信の充実
・町内会だより等へのサービス周知
・市内各施設、駅等での図書館情報の掲示

#### 4-4 アウトリーチの推進

図書館利用に関するニーズは多様に変化し、細分化され、図書館の積極的なアウトリーチサービスの要望が高まっています。

従来行ってきた司書派遣事業をはじめとする学校連携事業や、各施設と連携した子どもの読書推進事業のさらなる充実に努めてまいります。また、移動図書館車を用いた市内各施設へのアウトリーチサービスの推進に努め、図書館利用促進とその周知を図ってまいります。

具体内容
・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応）
・障がい者サービスの周知
・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス
・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進
・市内病院との連携による情報提供の創出
・「出張！図書館」サービスの拡充
・アウトリーチ時のセルフ貸出口ボットの導入
・まちライブラリーの開催

運営計画 4 における成果指標

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (各年度)	説明
4-1	利用者満足度	94.8%	95.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館利用における質的満足度を示す指標</li> <li>・各年度 95.0%以上の満足度を維持することを目標とする。</li> </ul>
4-2	職員の研修数	32 件	33 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の接遇・専門性の向上を示す指標</li> </ul>
4-3	地域デジタルコンテンツの公開数（再掲）	10,545 点	10,756 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重資料について保管及び資料アクセス拡大を示すための指標</li> </ul> ※1-3 の成果指標と同
4-4	司書派遣事業件数（年間）	20 件	21 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチサービスとして司書がどれだけ学校図書館へ寄与出来たか示す指標</li> </ul>

## 2024 年度 単年度実施計画

単年度実施計画は、運営計画をもとに各年度に取り組む具体内容を示すものです。  
 なお達成できなかった項目については、次年度の計画へ盛り込むことを検討します。

### 運営計画 1 基礎的な図書館サービスの充実

1-1 資料・情報収集機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・資料収集基準に基づいた資料収集
	・特徴ある資料（大活字資料・洋書資料・映像資料など）の継続収集と充実
	・郷土・行政資料の継続収集と充実
	・電子書籍をはじめとした電子資料の収集と充実

1-2 資料・情報提供機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・参考郷土資料室の活用と周知
	・レファレンスサービスの周知と充実
	・電子書籍をはじめとした電子資料の提供周知

1-3 資料・情報保存機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・資料の適切な管理と保存
	・TRC-ADEAC を活用したデジタルコンテンツの活用
	・地域資料の電子図書館への登録と活用

1-4 図書館という空間の魅力向上	
実施年度	具体内容
全期間	・利用ニーズの把握及び運営への反映
	・乳幼児・保護者のための環境整備
	・障がい者のための環境整備
	・高齢者のための環境整備
	・フリースペース・イベント開催場所としてのリラックススペースの活用
	・外国語版利用案内の配布
	・子育て世代への利用配慮としてのこそだて time の実施
	・地域、他施設との連携展示・書架の展開
2024	・館内 ICT 拠点としての情報サロン機器更新
	・書籍除菌機の更新

運営計画2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化

2-1 課題解決支援	
実施年度	具体内容
全期間	・レファレンスサービスの周知と充実（再掲）
	・ICT を用いた情報入手の周知
	・パスファインダーの作成と配布
	・レファレンス技能の向上
	・ニーズに即した ICT 活用講座の実施
	・時節にあわせたテーマ展示（一般・児童・参考郷土）
	・他市図書館との交換展示
	・HP 上レファレンス受付フォームでのレファレンスの充実
	・医療サービス支援としての「市民のための医学講座」コーナーの充実
	・ビジネス支援コーナーの充実と活用
2024	・図書館コンシェルジュの配置
	・ビジネス書時短読書サービスの導入
	・「市民のための法律講座」の開講

2-2 地域の結びつきの再生に向けた支援	
実施年度	具体内容
全期間	・市民協働・外部連携の促進
	・市内ボランティア団体との連携
	・ボランティア養成講座の開催
	・既存ボランティア（団体・個人）の活動支援
	・図書館文化セミナー（郷土）の開催
	・市民協働事業の推進
	・苫小牧の特色である地域団体との連携強化
	・イベント開催による交流の創出
2024	・ボードゲーム活用による交流の場の創出

### 運営計画3 教育的役割を重視した取組の推進

3-1 子どもの読書活動の推進	
実施年度	具体内容
全期間	・乳幼児コーナーの充実
	・「赤ちゃん、絵本のとびら事業」及び「セカンドブック事業」への協力と連携
	・「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」の開催
	・読書への関心を高める体験型事業の実施
	・図書館文化セミナー（児童）の開催
	・学校図書館支援事業「まなぶくん」の充実
	・スクールメール便「ブックちゃん」の充実
	・「苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール」の継続開催
	・ヤングアダルト（YA・10代利用者）サービスの周知と充実
	・YA世代間の情報・交流コーナーの設置
	・苫小牧学校図書館協会との連携
	・市内関連部署との連携
	・移動図書館車による市内保育園への団体貸出
	・児童センター団体セット貸出「ぐるりさん」の充実
・図書館見学・職業体験の受け入れ	

3-2 社会で生きていくための知識・技術等の育成	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館文化セミナー（一般）の開催
	・成人に向けた読書環境支援
	・図書コーナーと連携した全域サービスの展開
	・市内各施設との協働・連携事業の開催
	・市内ボランティア活動の周知
2024	・「市民のための法律講座」の開講（再掲）

## 運営計画4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築

4-1 効果的・効率的な図書館運営	
実施年度	具体内容
全期間	・業務改善の実施
	・個人情報保護のための取組の継続
	・利用者要望の把握とその実現
	・web アンケートサービスの活用
2024	・館内照明のLED化追加換装

4-2 職員の知識・技術・能力の育成と継承	
実施年度	具体内容
全期間	・接遇の向上
	・専門性の向上
	・郷土に関する研修の実施
	・危機管理に関する意識の共有と研修の実施
	・個人情報保護研修

4-3 図書館サービスの周知	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実
	・インターネットを用いた情報発信の充実
	・デジタルサイネージの活用
	・地域デジタルコンテンツの公開と充実
	・SNS 発信の充実
	・町内会だより等へのサービス周知
	・市内各施設、駅等での図書館情報の掲示

4-4 アウトリーチの推進	
実施年度	具体内容
全期間	・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応）
	・障がい者サービスの周知
	・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス
	・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進
	・市内病院との連携による情報提供の創出
	・「出張！図書館」サービスの拡充
2024	・アウトリーチ時のセルフ貸出ロボットの導入

運営計画 1 における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2024 年)	説明
1-1	蔵書冊数	5 年間で目標達成とするため、単年度の成果指標としては使用せず。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のニーズに応える図書館充実度を図る指標</li> <li>・市民の資料選択の幅を示す観点から設定</li> </ul>
1-2	郷土行政資料の蔵書冊数	38,049 冊	38,201 冊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な郷土行政資料収集及び提供数拡大を示すための指標</li> </ul>
1-3	郷土行政資料のデジタル化点数	10,545 点	10,587 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重資料について保管及び資料アクセス拡大を示すための指標</li> </ul>
1-4	赤ちゃんと楽しむ 絵本ひろば参加人数	62 組 125 人	64 組 128 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児・保護者の利用について拡大を示すための指標</li> </ul>

運営計画 2 における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2024 年)	説明
2-1	レファレンス 受付件数	3,618 件	3,538 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の課題解決にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>
2-2	フロアワーク ボランティア人数	28 人	28 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域、市民との結びつきの再生にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>

### 運営計画3における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2024年)	説明
3-1	児童一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	4.95冊	5.05冊	・子ども(0～18歳)による市内 図書館資料活用度を示す指 標
3-2	一般一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	3.98冊	4.06冊	・一般(19歳～)による市内図 書館資料活用度を示す指標

### 運営計画4における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2024年)	説明
4-1	利用者満足度	94.8%	95.0%	・図書館利用における質的満足 度を示す指標
4-2	職員の研修数	32件	32件	・職員の接遇・専門性の向上を 示す指標
4-3	地域デジタルコンテ ンツの公開数（再掲）	10,545点	10,587点	・貴重資料について保管及び資 料アクセス拡大を示すため の指標
4-4	司書派遣事業件数 (年間)	20件	20件	・アウトリーチサービスとして 司書がどれだけ学校図書館 へ寄与出来たか示す指標

### 2024年度 単年度目標

単年度指標	現状値（2023年）	単年度目標値（2024年）
新規利用登録者数（全館）	1,733人	1,740人
入館者数（中央）	227,449人	228,290人
貸出人数（全館）	163,126人	163,729人
貸出冊数（全館）	725,323冊	728,006冊
苫小牧市電子図書館貸出冊数	3,568冊	3,639冊

## 2025 年度 単年度実施計画（案）

単年度実施計画は、運営計画をもとに各年度に取り組む具体内容を示すものです。  
なお達成できなかった項目については、次年度の計画へ盛り込むことを検討します。

### 運営計画 1 基礎的な図書館サービスの充実

1-1 資料・情報収集機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 資料収集基準に基づいた資料収集
	・ 特徴ある資料（大活字資料・洋書資料・映像資料など）の継続収集と充実
	・ 郷土・行政資料の継続収集と充実
	・ 電子書籍をはじめとした電子資料の収集と充実

1-2 資料・情報提供機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 参考郷土資料室の活用と周知
	・ レファレンスサービスの周知と充実
	・ 電子書籍をはじめとした電子資料の提供周知

1-3 資料・情報保存機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 資料の適切な管理と保存
	・ TRC-ADEAC を活用したデジタルコンテンツの活用
	・ 地域資料の電子図書館への登録と活用

1-4 図書館という空間の魅力向上	
実施年度	具体内容
全期間	・ 利用ニーズの把握及び運営への反映
	・ 乳幼児・保護者のための環境整備
	・ 障がい者のための環境整備
	・ 高齢者のための環境整備
	・ フリースペース・イベント開催場所としてのリラックススペースの活用
	・ 外国語版利用案内の配布
	・ 子育て世代への利用配慮としてのこそだて time タイムの実施
	・ 地域・他施設との連携展示・書架の展開

運営計画2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化

2-1 課題解決支援	
実施年度	具体内容
全期間	・レファレンスサービスの周知と充実（再掲）
	・ICT を用いた情報入手の周知
	・パスファインダーの作成と配布
	・レファレンス技能の向上
	・ニーズに即した ICT 活用講座の
	・時節にあわせたテーマ展示（一般・児童・参考郷土）
	・他市図書館との交換展示
	・HP 上レファレンス受付フォームでのレファレンスの充実
	・医療サービス支援としての「市民のための医学講座」コーナーの充実
	・ビジネス支援コーナーの充実と活用
2025	・他市図書館との交流展示
	・「市民のための健康講座」の開講
	・妊婦向け絵本講座の開催

2-2 地域の結びつきの再生に向けた支援	
実施年度	具体内容
全期間	・市民協働・外部連携の促進
	・市内ボランティア団体との連携
	・ボランティア養成講座の開催
	・既存ボランティア（団体・個人）の活動支援
	・図書館文化セミナー（郷土）の開催
	・市民協働事業の推進
	・苫小牧の特色である地域団体との連携強化
	・イベント開催による交流の創出

### 運営計画3 教育的役割を重視した取組の推進

3-1 子どもの読書活動の推進	
実施年度	具体内容
全期間	・乳幼児コーナーの充実
	・「赤ちゃん、絵本のとびら事業」及び「セカンドブック事業」への協力と連携
	・「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」の開催
	・読書への関心を高める体験型事業の実施
	・図書館文化セミナー（児童）の開催
	・学校図書館支援事業「まなぶくん」の充実
	・スクールメール便「ブックちゃん」の充実
	・「苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール」の継続開催
	・ヤングアダルト（YA・10代利用者）サービスの周知と充実
	・YA世代間の情報・交流コーナーの設置
	・苫小牧学校図書館協会との連携
	・市内関連部署との連携
	・移動図書館車による市内保育園への団体貸出
	・児童センター団体セット貸出「ぐるりさん」の充実
・図書館見学・職業体験の受け入れ	
2025	・市内大学との連携

3-2 社会で生きていくための知識・技術等の育成	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館文化セミナー（一般）の開催
	・成人に向けた読書環境支援
	・図書コーナーと連携した全域サービスの展開
	・市内各施設との協働・連携事業の開催
	・市内ボランティア団体活動の周知

## 運営計画4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築

4-1 効果的・効率的な図書館運営	
実施年度	具体内容
全期間	・業務改善の実施
	・個人情報保護のための取組の継続
	・利用者要望の把握とその実現
	・web アンケートサービスの活用

4-2 職員の知識・技術・能力の育成と継承	
実施年度	具体内容
全期間	・接遇の向上
	・専門性の向上
	・郷土に関する研修の実施
	・危機管理に関する意識の共有と研修の実施
	・個人情報保護研修

4-3 図書館サービスの周知	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実
	・インターネットを用いた情報発信の充実
	・デジタルサイネージの活用
	・地域デジタルコンテンツの公開と充実
	・SNS 発信の充実
	・町内会だより等へのサービス周知
	・市内各施設、駅等での図書館情報の掲示

4-4 アウトリーチの推進	
実施年度	具体内容
全期間	・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応）
	・障がい者サービスの周知
	・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス
	・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進
	・市内病院との連携による情報提供の創出
	・「出張！図書館」サービスの拡充
2025	・まちライブラリーの開催

運営計画 1 における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2025 年)	説明
1-1	蔵書冊数	5 年間で目標達成とするため、単年度の成果指標としては使用せず。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のニーズに応える図書館充実度を図る指標</li> <li>・市民の資料選択の幅を示す観点から設定</li> </ul>
1-2	郷土行政資料の蔵書冊数	38,049 冊	38,353 冊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な郷土行政資料収集及び提供数拡大を示すための指標</li> </ul>
1-3	郷土行政資料のデジタル化点数	10,545 点	10,629 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重資料について保管及び資料アクセス拡大を示すための指標</li> </ul>
1-4	赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば参加人数	62 組 125 人	66 組 132 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児・保護者の利用について拡大を示すための指標</li> </ul>

運営計画 2 における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2025 年)	説明
2-1	レファレンス受付件数	3,618 件	3,566 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の課題解決にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>
2-2	フロアワークボランティア人数	28 人	28 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域、市民との結びつきの再生にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>

### 運営計画3における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2025年)	説明
3-1	児童一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	4.95冊	5.15冊	・子ども(0～18歳)による市内 図書館資料活用度を示す指 標
3-2	一般一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	3.98冊	4.14冊	・一般(19歳～)による市内図 書館資料活用度を示す指標

### 運営計画4における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2025年)	説明
4-1	利用者満足度	94.8%	95.0%	・図書館利用における質的満足 度を示す指標
4-2	職員の研修数	32件	32件	・職員の接遇・専門性の向上を 示す指標
4-3	地域デジタルコンテ ンツの公開数（再掲）	10,545点	10,629点	・貴重資料について保管及び資 料アクセス拡大を示すため の指標
4-4	司書派遣事業件数 （年間）	20件	20件	・アウトリーチサービスとして 司書がどれだけ学校図書館 へ寄与出来たか示す指標

### 2025年度 単年度目標

単年度指標	現状値（2023年）	単年度目標値（2025年）
新規利用登録者数（全館）	1,733人	1,747人
入館者数（中央）	227,449人	229,131人
貸出人数（全館）	163,126人	164,332人
貸出冊数（全館）	725,323冊	730,689冊
苫小牧市電子図書館貸出冊数	3,568冊	3,710冊

## 2026 年度 単年度実施計画（案）

単年度実施計画は、運営計画をもとに各年度に取り組む具体内容を示すものです。  
 なお達成できなかった項目については、次年度の計画へ盛り込むことを検討します。

### 運営計画 1 基礎的な図書館サービスの充実

1-1 資料・情報収集機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 資料収集基準に基づいた資料収集
	・ 特徴ある資料（大活字資料・洋書資料・映像資料など）の継続収集と充実
	・ 郷土・行政資料の継続収集と充実
	・ 電子書籍をはじめとした電子資料の収集と充実

1-2 資料・情報提供機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 参考郷土資料室の活用と周知
	・ レファレンスサービスの周知と充実
	・ 電子書籍をはじめとした電子資料の提供周知

1-3 資料・情報保存機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 資料の適切な管理と保存
	・ TRC-ADEAC を活用したデジタルコンテンツの活用
	・ 地域資料の電子図書館への登録と活用

1-4 図書館という空間の魅力向上	
実施年度	具体内容
全期間	・ 利用ニーズの把握及び運営への反映
	・ 乳幼児・保護者のための環境整備
	・ 障がい者のための環境整備
	・ 高齢者のための環境整備
	・ フリースペース・イベント開催場所としてのリラックススペースの活用
	・ 外国語版利用案内の配布
	・ 子育て世代への利用配慮としてのこそだて time の実施
	・ 地域、他施設との連携展示・書架の展開

運営計画2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化

2-1 課題解決支援	
実施年度	具体内容
全期間	・レファレンスサービスの周知と充実（再掲）
	・ICT を用いた情報入手の周知
	・パスファインダーの作成と配布
	・レファレンス技能の向上
	・ニーズに即した ICT 活用講座の実施
	・ニーズに即した子育て情報の発信
	・時節にあわせたテーマ展示（一般・児童・参考郷土）
	・他市図書館との交換展示
	・HP 上レファレンス受付フォームでのレファレンスの充実
	・医療サービス支援としての「市民のための医学講座」コーナーの充実
・ビジネス支援コーナーの充実	
2026	・シニア世代向けの図書館活用ガイダンスの開催

2-2 地域の結びつきの再生に向けた支援	
実施年度	具体内容
全期間	・市民協働・外部連携の促進
	・市内ボランティア団体との連携
	・ボランティア養成講座の開催
	・既存ボランティア（団体・個人）の活動支援
	・図書館文化セミナー（郷土）の開催
	・市民協働事業の推進
	・苫小牧の特色である地域団体との連携強化
	・イベント開催による交流の創出

### 運営計画3 教育的役割を重視した取組の推進

3-1 子どもの読書活動の推進	
実施年度	具体内容
全期間	・乳幼児コーナーの充実
	・「赤ちゃん、絵本のとびら事業」及び「セカンドブック事業」への協力と連携
	・「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」の開催
	・読書への関心を高める体験型事業の実施
	・図書館文化セミナー（児童）の開催
	・学校図書館支援事業「まなぶくん」の充実
	・スクールメール便「ブックちゃん」の充実
	・「苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール」の継続開催
	・ヤングアダルト（YA・10代利用者）サービスの周知と充実
	・YA世代間の情報・交流コーナーの設置
	・苫小牧学校図書館協会との連携
	・市内関連部署との連携
	・児童センター団体セット貸出「ぐるりさん」の充実
	・図書館見学・職業体験の受け入れ
・児童センター団体セット貸出「ぐるりさん」の充実	

3-2 社会で生きていくための知識・技術等の育成	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館文化セミナー（一般）の開催
	・成人に向けた読書環境支援
	・図書コーナーと連携した全域サービスの展開
	・市内各施設との協働・連携事業の開催
	・市内ボランティア団体活動の周知

## 運営計画4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築

4-1 効果的・効率的な図書館運営	
実施年度	具体内容
全期間	・業務改善の実施
	・個人情報保護のための取組の継続
	・利用者要望の把握とその実現
	・web アンケートサービスの活用

4-2 職員の知識・技術・能力の育成と継承	
実施年度	具体内容
全期間	・接遇の向上
	・専門性の向上
	・郷土に関する研修の実施
	・危機管理に関する意識の共有と研修の実施
	・個人情報保護研修

4-3 図書館サービスの周知	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実
	・インターネットを用いた情報発信の充実
	・デジタルサイネージの活用
	・地域デジタルコンテンツの公開と充実
	・SNS 発信の充実
	・町内会だより等へのサービス周知
	・市内各施設、駅等での図書館情報の掲示

4-4 アウトリーチの推進	
実施年度	具体内容
全期間	・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応）
	・障がい者サービスの周知
	・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス
	・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進

運営計画 1 における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2026 年)	説明
1-1	蔵書冊数	5 年間で目標達成とするため、単年度の成果指標としては使用せず。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のニーズに応える図書館充実度を図る指標</li> <li>・市民の資料選択の幅を示す観点から設定</li> </ul>
1-2	郷土行政資料の蔵書冊数	38,049 冊	38,506 冊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な郷土行政資料収集及び提供数拡大を示すための指標</li> </ul>
1-3	郷土行政資料のデジタル化点数	10,545 点	10,672 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重資料について保管及び資料アクセス拡大を示すための指標</li> </ul>
1-4	赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば参加人数	62 組 125 人	68 組 136 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児・保護者の利用について拡大を示すための指標</li> </ul>

運営計画 2 における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2026 年)	説明
2-1	レファレンス受付件数	3,618 件	3,594 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の課題解決にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>
2-2	フロアワークボランティア人数	28 人	29 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域、市民との結びつきの再生にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>

### 運営計画3における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2026年)	説明
3-1	児童一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	4.95冊	5.25冊	・子ども(0～18歳)による市内 図書館資料活用度を示す指 標
3-2	一般一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	3.98冊	4.22冊	・一般(19歳～)による市内図 書館資料活用度を示す指標

### 運営計画4における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2026年)	説明
4-1	利用者満足度	94.8%	95.0%	・図書館利用における質的満足 度を示す指標
4-2	職員の研修数	32件	32件	・職員の接遇・専門性の向上を 示す指標
4-3	地域デジタルコンテ ンツの公開数（再掲）	10,545点	10,672点	・貴重資料について保管及び資 料アクセス拡大を示すため の指標
4-4	司書派遣事業件数 （年間）	20件	20件	・アウトリーチサービスとして 司書がどれだけ学校図書館 へ寄与出来たか示す指標

### 2026年度 単年度目標

単年度指標	現状値（2023年）	単年度目標値（2026年）
新規利用登録者数（全館）	1,733人	1,754人
入館者数（中央）	227,449人	229,973人
貸出人数（全館）	163,126人	164,936人
貸出冊数（全館）	725,323冊	733,373冊
苫小牧市電子図書館貸出冊数	3,568冊	3,781冊

## 2027 年度 単年度実施計画（案）

単年度実施計画は、運営計画をもとに各年度に取り組む具体内容を示すものです。  
なお達成できなかった項目については、次年度の計画へ盛り込むことを検討します。

### 運営計画 1 基礎的な図書館サービスの充実

1-1 資料・情報収集機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 資料収集基準に基づいた資料収集
	・ 特徴ある資料（大活字資料・洋書資料・映像資料など）の継続収集と充実
	・ 郷土・行政資料の継続収集と充実
	・ 電子書籍をはじめとした電子資料の収集と充実

1-2 資料・情報提供機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 参考郷土資料室の活用と周知
	・ レファレンスサービスの周知と充実
	・ 電子書籍をはじめとした電子資料の提供周知

1-3 資料・情報保存機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 資料の適切な管理と保存
	・ TRC-ADEAC を活用したデジタルコンテンツの活用
	・ 地域資料の電子図書館への登録と活用

1-4 図書館という空間の魅力向上	
実施年度	具体内容
全期間	・ 利用ニーズの把握及び運営への反映
	・ 乳幼児・保護者のための環境整備
	・ 障がい者のための環境整備
	・ 高齢者のための環境整備
	・ フリースペース・イベント開催場所としてのリラックススペースの活用
	・ 外国語版利用案内の配布
	・ 子育て世代への利用配慮としてのこそだて time の実施
	・ 地域、他施設との連携展示・書架の展開

運営計画2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化

2-1 課題解決支援	
実施年度	具体内容
全期間	・レファレンスサービスの周知と充実（再掲）
	・ICT を用いた情報入手の周知
	・パスファインダーの作成と配布
	・レファレンス技能の向上
	・ニーズに即した ICT 活用講座の実施
	・ニーズに即した子育て情報の発信
	・時節にあわせたテーマ展示（一般・児童・参考郷土）
	・他市図書館との交換展示
	・HP 上レファレンス受付フォームでのレファレンスの充実
	・医療サービス支援としての「市民のための医学講座」コーナーの充実
・ビジネス支援コーナーの充実と活用	
2027	・北海道出版社との連携講座の開講

2-2 地域の結びつきの再生に向けた支援	
実施年度	具体内容
全期間	・市民協働・外部連携の促進
	・市内ボランティア団体との連携
	・ボランティア養成講座の開催
	・既存ボランティア（団体・個人）の活動支援
	・図書館文化セミナー（郷土）の開催
	・市民協働事業の推進
	・苫小牧の特色である地域団体との連携強化
	・イベント開催による交流の創出

### 運営計画3 教育的役割を重視した取組の推進

3-1 子どもの読書活動の推進	
実施年度	具体内容
全期間	・乳幼児コーナーの充実
	・「赤ちゃん、絵本のとびら事業」及び「セカンドブック事業」への協力と連携
	・「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」の開催
	・読書への関心を高める体験型事業の実施
	・図書館文化セミナー（児童）の開催
	・学校図書館支援事業「まなぶくん」の充実
	・スクールメール便「ブックちゃん」の充実
	・「苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール」の継続開催
	・ヤングアダルト（YA・10代利用者）サービスの周知と充実
	・YA世代間の情報・交流コーナーの設置
	・苫小牧学校図書館協会との連携
	・市内関連部署、施設との連携
	・移動図書館車による市内保育園への団体貸出
	・児童センター団体セット貸出「ぐるりさん」の充実
・図書館見学・職業体験の受け入れ	

3-2 社会で生きていくための知識・技術等の育成	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館文化セミナー（一般）の開催
	・成人に向けた読書環境支援
	・図書コーナーと連携した全域サービスの展開
	・市内各施設との協働・連携事業の開催

## 運営計画4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築

4-1 効果的・効率的な図書館運営	
実施年度	具体内容
全期間	・業務改善の実施
	・個人情報保護のための取組の継続
	・利用者要望の把握とその実現

4-2 職員の知識・技術・能力の育成と継承	
実施年度	具体内容
全期間	・接遇の向上
	・専門性の向上
	・郷土に関する研修の実施
	・危機管理に関する意識の共有と研修の実施
	・個人情報保護研修

4-3 図書館サービスの周知	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実
	・インターネットを用いた情報発信の充実
	・デジタルサイネージの活用
	・地域デジタルコンテンツの公開と充実
	・SNS 発信の充実
	・町内会だより等へのサービス周知
	・市内各施設、駅等での図書館情報の掲示

4-4 アウトリーチの推進	
実施年度	具体内容
全期間	・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応）
	・障がい者サービスの周知
	・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス
	・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進
	・市内病院との連携による情報提供の創出
	・「出張！図書館」サービスの拡充

運営計画 1 における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2027 年)	説明
1-1	蔵書冊数	5 年間で目標達成とするため、単年度の成果指標としては使用せず。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のニーズに応える図書館充実度を図る指標</li> <li>・市民の資料選択の幅を示す観点から設定</li> </ul>
1-2	郷土行政資料の蔵書冊数	38,049 冊	38,658 冊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な郷土行政資料収集及び提供数拡大を示すための指標</li> </ul>
1-3	郷土行政資料のデジタル化点数	10,545 点	10,714 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重資料について保管及び資料アクセス拡大を示すための指標</li> </ul>
1-4	赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば参加人数	62 組 125 人	70 組 140 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児・保護者の利用について拡大を示すための指標</li> </ul>

運営計画 2 における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2027 年)	説明
2-1	レファレンス受付件数	3,618 件	3,622 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の課題解決にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>
2-2	フロアワークボランティア人数	28 人	29 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域、市民との結びつきの再生にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>

運営計画3における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2027年)	説明
3-1	児童一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	4.95冊	5.35冊	・子ども(0～18歳)による市内 図書館資料活用度を示す指 標
3-2	一般一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	3.98冊	4.30冊	・一般(19歳～)による市内図 書館資料活用度を示す指標

運営計画4における成果指標（単年度）

	指標	現状値 (2023年)	目標値 (2027年)	説明
4-1	利用者満足度	94.8%	95.0%	・図書館利用における質的満足 度を示す指標
4-2	職員の研修数	32件	33件	・職員の接遇・専門性の向上を 示す指標
4-3	地域デジタルコンテ ンツの公開数	10,545点	10,714点	・貴重資料について保管及び資 料アクセス拡大を示すため の指標
4-4	司書派遣事業件数 (年間)	20件	20件	・アウトリーチサービスとして 司書がどれだけ学校図書館 へ寄与出来たか示す指標

2027年度 単年度目標

単年度指標	現状値（2023年）	単年度目標値（2027年）
新規利用登録者数（全館）	1,733人	1,761人
入館者数（中央）	227,449人	230,815人
貸出人数（全館）	163,126人	165,540人
貸出冊数（全館）	725,323冊	736,057冊
苫小牧市電子図書館貸出冊数	3,568冊	3,853冊

## 2028 年度 単年度実施計画（案）

単年度実施計画は、運営計画をもとに各年度に取り組む具体内容を示すものです。  
なお達成できなかった項目については、次年度の計画へ盛り込むことを検討します。

### 運営計画 1 基礎的な図書館サービスの充実

1-1 資料・情報収集機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 資料収集基準に基づいた資料収集
	・ 特徴ある資料（大活字資料・洋書資料・映像資料など）の継続収集と充実
	・ 郷土・行政資料の継続収集と充実
	・ 電子書籍をはじめとした電子資料の収集と充実

1-2 資料・情報提供機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 参考郷土資料室の活用と周知
	・ レファレンスサービスの周知と充実
	・ 電子書籍をはじめとした電子資料の提供周知

1-3 資料・情報保存機能の充実	
実施年度	具体内容
全期間	・ 資料の適切な管理と保存
	・ TRC-ADEAC を活用したデジタルコンテンツの活用
	・ 地域資料の電子図書館への登録と活用

1-4 図書館という空間の魅力向上	
実施年度	具体内容
全期間	・ 利用ニーズの把握及び運営への反映
	・ 乳幼児・保護者のための環境整備
	・ 障がい者のための環境整備
	・ 高齢者のための環境整備
	・ フリースペース・イベント開催場所としてのリラックススペースの活用
	・ 外国語版利用案内の配布
	・ 子育て世代への利用配慮としてのこそだて time の実施
	・ 地域、他施設との連携展示・書架の展開

運営計画2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化

2-1 課題解決支援	
実施年度	具体内容
全期間	・レファレンスサービスの周知と充実（再掲）
	・ICT を用いた情報入手の周知
	・パスファインダーの作成と配布
	・レファレンス技能の向上
	・ニーズに即した ICT 活用講座実施
	・ニーズに即した子育て情報の発信
	・時節にあわせたテーマ展示（一般・児童・参考郷土）
	・他市図書館との交換展示
	・HP 上レファレンス受付フォームでのレファレンスの充実
	・医療サービス支援としての「市民のための医学講座」コーナーの充実
・ビジネス支援コーナーの充実	
2028	・子育て世代向けの図書館活用ガイダンスの開催

2-2 地域の結びつきの再生に向けた支援	
実施年度	具体内容
全期間	・市民協働・外部連携の促進
	・市内ボランティア団体との連携
	・ボランティア養成講座の開催
	・既存ボランティア（団体・個人）の活動支援
	・図書館文化セミナー（郷土）の開催
	・市民協働事業の推進
	・苫小牧の特色である地域団体との連携強化
	・イベント開催による交流の創出

### 運営計画3 教育的役割を重視した取組の推進

3-1 子どもの読書活動の推進	
実施年度	具体内容
全期間	・乳幼児コーナーの充実
	・「赤ちゃん、絵本のとびら事業」及び「セカンドブック事業」への協力と連携
	・「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」の開催
	・読書への関心を高める体験型事業の実施
	・図書館文化セミナー（児童）の開催
	・学校図書館支援事業「まなぶくん」の充実
	・スクールメール便「ブックちゃん」の充実
	・「苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール」の継続開催
	・ヤングアダルト（YA・10代利用者）サービスの周知と充実
	・YA世代間の情報・交流コーナーの設置
	・苫小牧学校図書館協会との連携
	・市内関連部署との連携
	・移動図書館車による市内保育園への団体貸出
	・児童センター団体セット貸出「ぐるりさん」の充実
・図書館見学・職業体験の受け入れ	

3-2 社会で生きていくための知識・技術等の育成	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館文化セミナー（一般）の開催
	・成人に向けた読書環境支援
	・図書コーナーと連携した全域サービスの展開
	・市内各施設との協働・連携事業の開催
	・市内ボランティア団体活動の周知

## 運営計画4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築

4-1 効果的・効率的な図書館運営	
実施年度	具体内容
全期間	・業務改善の実施
	・個人情報保護のための取組の継続
	・利用者要望の把握とその実現

4-2 職員の知識・技術・能力の育成と継承	
実施年度	具体内容
全期間	・接遇の向上
	・専門性の向上
	・郷土に関する研修の実施
	・危機管理に関する意識の共有と研修の実施
	・個人情報保護研修

4-3 図書館サービスの周知	
実施年度	具体内容
全期間	・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実
	・インターネットを用いた情報発信の充実
	・デジタルサイネージの活用
	・地域デジタルコンテンツの公開と充実
	・SNS 発信の充実
	・町内会だより等へのサービス周知
	・市内各施設、駅等での図書館情報の掲示

4-4 アウトリーチの推進	
実施年度	具体内容
全期間	・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応）
	・障がい者サービスの周知
	・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス
	・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進
	・市内病院との連携による情報提供の創出
	・「出張！図書館」サービスの拡充

### 運営計画 1 における成果指標

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2028 年)	説明
1-1	蔵書冊数	5 年間で目標達成とするため、単年度の成果指標としては使用せず。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のニーズに応える図書館充実度を図る指標</li> <li>・市民の資料選択の幅を示す観点から設定</li> </ul>
1-2	郷土行政資料の蔵書冊数	38,049 冊	38,810 冊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な郷土行政資料収集及び提供数拡大を示すための指標</li> </ul>
1-3	郷土行政資料のデジタル化点数	10,545 点	10,756 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重資料について保管及び資料アクセス拡大を示すための指標</li> </ul>
1-4	赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば参加人数	62 組 125 人	72 組 144 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児・保護者の利用について拡大を示すための指標</li> </ul>

### 運営計画 2 における成果指標

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2028 年)	説明
2-1	レファレンス受付件数	3,618 件	3,650 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の課題解決にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>
2-2	フロアワークボランティア人数	28 人	29 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域、市民との結びつきの再生にどれだけ寄与したか示す指標</li> </ul>

### 運営計画 3 における成果指標

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2028 年)	説明
3-1	児童一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	4.95 冊	5.48 冊	・子ども(0～18 歳)による市内 図書館資料活用度を示す指 標
3-2	一般一人当たり貸出 延べ冊数（全館）	3.98 冊	4.38 冊	・一般(19 歳～)による市内図 書館資料活用度を示す指標

### 運営計画 4 における成果指標

	指標	現状値 (2023 年)	目標値 (2028 年)	説明
4-1	利用者満足度	94.8%	95.0%	・図書館利用における質的満足 度を示す指標
4-2	職員の研修数	32 件	33 件	・職員の接遇・専門性の向上を 示す指標
4-3	地域デジタルコンテ ンツの公開数（再掲）	10,545 点	10,756 点	・貴重資料について保管及び資 料アクセス拡大を示すため の指標
4-4	司書派遣事業件数 （年間）	20 件	21 件	・アウトリーチサービスとして 司書がどれだけ学校図書館 へ寄与出来たか示す指標

### 2028 年度目標（最終年度）

単年度指標	現状値（2023 年）	単年度目標値（2028 年）
新規利用登録者数（全館）	1,733 人	1,768 人
入館者数（中央）	227,449 人	231,657 人
貸出人数（全館）	163,126 人	166,144 人
貸出冊数（全館）	725,323 冊	738,741 冊
苫小牧市電子図書館貸出冊数	3,568 冊	3,925 冊